

2020年3月18日

株式会社インプレスR&D

<https://nextpublishing.jp/>

**経営者、法務担当者、投資家、弁護士 必読！**

**『法務デューデリジェンス チェックリスト第2版 万全のIPO準備とM&Aのために』発行**

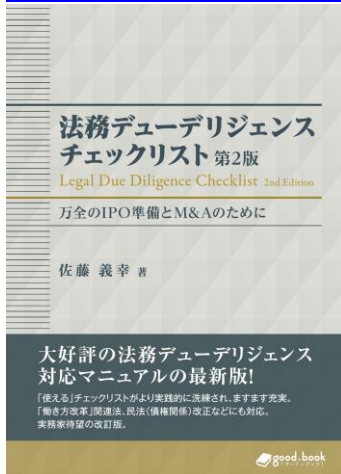
**「働き方改革」関連法、民法改定にも対応**

電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D と、オンデマンド出版 good.book を運営する株式会社 masterpeace は、『法務デューデリジェンス チェックリスト第2版 万全のIPO準備とM&Aのために』(著:佐藤義幸)を発行いたします。

大手法律事務所にて長年 IPO や M&A に携わってきた著者による、実務で「使える」チェックリストとして好評いただいた初版に、「働き方改革」関連法、民法(債権関係)改定などを加え、より実践的に洗練・充実させました。

**『法務デューデリジェンス チェックリスト第2版 万全のIPO準備とM&Aのために』**

<https://nextpublishing.jp/isbn/9784907554712>



著者:佐藤義幸

小売希望価格:電子書籍版 800円(税別)／印刷書籍版 1,000円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3／Kindle Format8

印刷書籍版仕様:B5判／モノクロ／本文96ページ

ISBN:978-4-907554-71-2

発行:masterpeace

### <<内容紹介>>

リスクをとり新ビジネスに挑戦するベンチャー企業にとって、リスク管理は生命線です。しかし、時間や費用の

制約のために法律問題の調査は後回しになりがちで、時に思わぬ落とし穴にはまり、場合によっては手遅れとなることさえあります。

そこで、法務デューデリジェンスを効率的に実施できるよう、長年ベンチャー企業と投資家をつないできた第一線の弁護士が、法務デューデリジェンスのための資料リストとチェックポイントを標準化しました。無用の紛争や法律問題の芽を早期に摘み、経営資源を成長戦略に集中させ、企業価値のさらなる向上を図るためのソリューションを提供いたします。ベンチャーキャピタルへの投資家にとっては投資先の調査に役立つ「法務デューデリジェンスマニュアル」として、またベンチャー企業にとっては上場準備に入る際の法定監査に向けた「自己検査マニュアル」として、双方にとって有益な手引きとなり得る決定版の一冊です。

本改訂版には、第1版刊行(2016年)以降の法改正による変更内容を加えています。「働き方改革」関連法案の施行や民法(債権関係)改正など重要な法改正が、法務デューデリジェンスに与える影響も織り込んでいます。

(本書は、次世代出版メソッド「NextPublishing」を使用し、出版されています)

## <<目次>>

- [1]はじめに
- [2]会社組織
- [3]株式
- [4]契約
- [5]資産
- [6]負債
- [7]知的財産
- [8]人事労務
- [9]許認可及び規制遵守
- [10]訴訟その他の紛争

## <<著者紹介>>

佐藤 義幸

弁護士・ニューヨーク州弁護士

90年代の半ばからスタートアップ企業の法務・知財戦略支援、ベンチャー投資ファンドの組成・投資支援、IPO支援など、多くのベンチャー関連業務に携わる。また、産業再生機構によるカネボウの支援案件に従事して同社の多数のノンコア事業や本体のバイアウトに携わるなど多くのM&A案件も手がける。電子マネーのフィージビリティ・スタディに始まり、医療クラウド、シェアリング・エコノミー、AI、FinTech、Maasなどその時代の新規事業案件にも積極的に取り組んでいる。

[略歴]

山口県下関市出身。1992年京都大学法学部卒業。1994年大阪弁護士会弁護士登録(1997年東京弁護士会登録替え)。2000年西村総合法律事務所(現 西村あさひ法律事務所)に移籍。2001年ニューヨーク大学ロースクール卒業(LL.M.)。2003年ニューヨーク州弁護士登録。2005年同事務所パートナーに就任、2017年TMI総合法律事務所に移籍、現在に至る。

[主な論文・書籍]

『知財デューデリジェンス』(商事法務、2010)、『解説 改正著作権法』[共著](弘文堂、2010)、『クラウド時代の法律実務』[共著](商事法務、2011)、「クラウド・コンピューティング関連法の実務的諸問題」[共著]NBL No.976号- No.981号(2012)、『知的財産法概説<第5版>』[共著](弘文堂、2013)、『新しいファイナンス手法』[共著](金融財政事情研究会、2015)、『法務デューデリジェンスにおけるメリハリのつけ方』(BUSINESSLAWJOURNAL、2019)ほか。

## <<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindleストア、楽天koboイーブックストア、Apple Books、紀伊國屋書店 Kinoppy、Google Play Store、honto 電子書籍ストア、Sony Reader Store、BookLive!、BOOK☆WALKER

印刷書籍:

Amazon.co.jp、三省堂書店オンデマンド、honto ネットストア、楽天ブックス

※ 各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

### 【インプレス R&D】 <https://nextpublishing.jp/>

株式会社インプレス R&D(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井芹昌信)は、デジタルファーストの次世代型電子出版プラットフォーム「NextPublishing」を運営する企業です。また自らも、NextPublishing を使った「インターネット白書」の出版など IT 関連メディア事業を展開しています。

※NextPublishing は、インプレス R&D が開発した電子出版プラットフォーム(またはメソッド)の名称です。電子書籍と印刷書籍の同時制作、プリント・オンデマンド(POD)による品切れ解消などの伝統的出版の課題を解決しています。これにより、伝統的出版では経済的に困難な多品種少部数の出版を可能にし、優秀な個人や組織が持つ多様な知の流通を目指しています。

### 【株式会社 masterpeace】 <http://g10book.jp/>

株式会社 masterpeace(本社:東京都港区、代表取締役社長:窪田篤)は、オンデマンド出版ソリューション: good.book(グーテンブック)の運営およびサービス提供。デジタルメディアの企画、制作、販売を事業ドメインとし、デジタルマーケティングを活用したクロスメディア事業を展開しています。

### 【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

### 【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

TEL 03-6837-4820

電子メール: [np-info@impress.co.jp](mailto:np-info@impress.co.jp)

株式会社 masterpeace

〒107-0062 東京都港区南青山 4-15-5

TEL 03-5770-5869

電子メール: [contact@masterpeace.co.jp](mailto:contact@masterpeace.co.jp)

担当: 並木